

報道関係者各位
ニュースリリース

2026年1月8日
日本ホテル株式会社
ホテルメトロポリタン 川崎

アートに出会えるホテル、Seasonal ART 第28弾

現代木版画と浮世絵が富士山で共演

ホテルメトロポリタン 川崎（運営／日本ホテル株式会社、総支配人／金田 文典）では、ホテルのテーマ「出会いと物語の始まる場所」に基づき、若手・中堅アーティストの作品を定期的に紹介するロビー展示「Seasonal ART」の第28弾を開催いたします。

2026年1月8日（木）から3月31日（火）までの期間は、国内外で高く評価される木版画家・湯浅克俊氏を招聘。写真は木の板に刻まれ、一点一点手作業で刷り上げられる湯浅氏の作品は、現代のデジタルな視点と伝統的な技法を融合させた独自の質感を持ちます。今回は新年に合わせ、富士山をモチーフにした新作を初公開いたします。

また、本展では地域連携企画として、川崎市文化財団が運営する「川崎浮世絵ギャラリー」の協力を得ました。同ギャラリーが所蔵する歌川広重の復刻版浮世絵など2点を並置。19世紀の浮世絵師が捉えた富士と、湯浅氏が現代的な視点から捉えた富士を対比させることで、時代を超えて人々を惹きつける日本の風景の変遷をお楽しみいただけます。

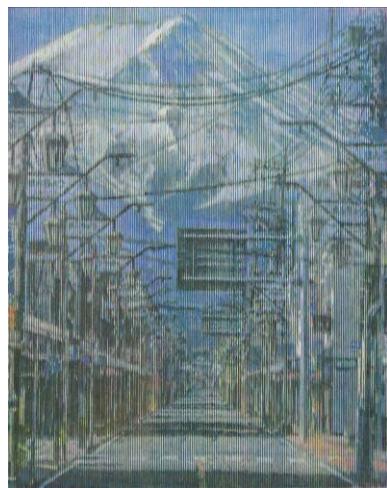
展示概要

- 期間 2026年1月8日（木）～3月31日（火）
- 場所 ホテルメトロポリタン川崎 2階エントランス、エレベーターホール、フロント

展示作品（湯浅氏の木版画）



Hot spot #1



Hot spot #2

湯浅克俊氏からのメッセージ

ここ最近このコンビニには多くの海外からの観光客が訪れるといいます。富士山とコンビニという組み合わせがとても日本らしいからでしょう。（Hot spot #1）富士山は古くから信仰の対象でした。富士山が噴火していた頃は畏怖の念を抱き、噴火が収まるように遠く離れた場所からお祈りしていました。噴火によって噴き出した溶岩が大きな湖に流れ込み、そ

ホテルメトロポリタン 川崎

本件に関する問合せは、日本ホテル株式会社 ホテルメトロポリタン 川崎 広報担当 谷口 pr-kawasaki@metropolitan.jp
〒212-0014 川崎市幸区大宮町1-5 TEL.044-533-1111(代表) 受付：平日 10時～17時

の後それが樹海となり、本栖湖、精進湖、西湖が出来たと考えられています。噴火活動が収まると富士山の持つ神力、靈力を得ようと修験者たちが山に入り始めました。富士峰修行がだんだんと民衆に広がり富士講へと繋がります。富士講とは「富士を拝み、富士山靈に帰依し心願を唱え、報恩感謝する」という教えです。江戸時代に富士講は大流行し、多くの人が富士登山をするようになり、江戸市内には富士塚を築き、富士山まで行けない人たちがそこで参拝や祭りを行いました。浮世絵版画として富士山とその道中を描いた北斎の『富嶽三十六景』や広重の『東海道五拾三次』は大ヒットしました。現代においてもそんな富士山の人気は衰えません。現在多くの人が頂を目指して富士山に登り、富士山を綺麗に眺められる場所は人気の観光スポットとして国内外の観光客を集めています。今も昔もそれだけ人を惹きつける磁力があるのでしょう。今回改めて富士山をモチーフとした作品に取り組み、富士山の多面的な魅力と富士山を含めた風景の多様さに気付かされました。私も富士山の魅力に完全に心を奪われたようです。

プロフィール

1978 年、東京生まれ。2002 年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業後、渡英。2005 年 ロイヤルカレッジオブアート修士課程版画学科修了。2018 年横浜美術館「モネそれからの 100 年」に出演。その他展示多数。主な収蔵先として、主な作品収蔵先として、Cleveland Museum of Art / Minneapolis Institute of Art / New York Public Library アメリカ Laing Art Gallery / Victoria & Albert Museum / Royal College of Art イギリス Museum of Contemporary Art Leipzig / Sprengel Museum Hannover ドイツ China Printmaking Museum 中國など多数。



展示作品一覧

箇所	エントランス		エレベーター ホール	フロント	
作品名	Hot spot #1	Hot spot #2	The Wellspring of Art	Shinrabansho (All things in nature) #1	Shinrabansho (All things in nature) #2
種別	水性木版画	水性木版画	木版画	油性木版画	油性木版画
素材	顔料ペースト、墨汁、手漉き和紙 (本美濃紙)	顔料ペースト、墨汁、手漉き和紙 (本美濃紙)	ベニヤ板、墨汁、版画用油性インク	版画用油性インク、和紙	版画用油性インク、和紙
制作年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年
サイズ	35.5×55.5cm	50×40cm	120×63cm	61×180cm	61×180cm

※Seasonal ART は CHIE SAIKI ART PROJECTS (代表／西喜 智江) がディレクションを行っております。

※展示作品は展示期間終了後にご購入いただけます。

作品問い合わせ先 info@chiesaikiartprojects.co.jp

浮世絵展示作品（浮世絵復刻版）

- 東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟 - 歌川広重
- 富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図 - 葛飾北斎



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

公益財団法人 川崎市文化財団が運営し、公益社団法人川崎・砂子の里資料館（2016 年 9 月閉館）が所蔵する約 6,000 点のコレクションから川崎市が無償貸与された浮世絵を展示。JR 川崎駅北口直結の「川崎駅前タワー・リバーアーク」3 階に位置し、気軽に浮世絵を楽しむことができます。

以上